

導入課題1：空間思考と手のスキル

学籍：NE-191046B 氏名：井上翔大

1. テーマから気づいたこと / 考えたこと / 学んだこと

最初に課題の説明を見たときはこんなきれいに等量分割を作れるのかと不安になったが、地道にアイデアを練って、それを少しずつ形にしていくことで自分にとって満足のいく仕上がりになった。このテーマから、何事もまずは試してみることに
よって最初は出来が悪くても、徐々に自分の完成イメージに近づいていくことがわ
かった。立方体を一つのもので考えずに細かく分割して、それを組み立ててい
くイメージで作るとより良い作品に仕上がると感じた。また、カッターナイフやス
ティックのりを使った作業はなかなかハードで大変だが、途中で集中力を切らさず
丁寧な作業を心がけることによって、より美しい作品になることを学んだ。この
テーマは頭でイメージしたものを展開図に書き表すので今までとは逆の作業を行っ
ている感じがした。今回の課題では「空間思考」も身についた。今まで平面でしか
行ってこなかった作業を立体的な作業に転換していくことで、ものごとを様々な側
面から捉える力は重要であると学んだ。

2. 技術的な点で気づいたこと / 考えたこと / 学んだこと

今回の課題ではじめてドロー系アプリケーションを使用した。いきなりコン
ピュータ上で設計するのではなく、まず手書きで紙にイメージしているものを描い
てから設計すると、失敗を最小限に抑えられ、全体的な効率が上がることに気づい
た。また、あらかじめ折り線をつけるために「背ざり」というテクニックがあるこ
とを初めて知った。これによってビシッときれいに折ることができ、最終的な仕上
がりもきれいなものになることを学んだ。

取り組んでみた感想

工作に取り組んだのは久々で最初は楽しかったが、最後の方は失敗できないプレッシャーに
押しつぶされそうになり苦労した。しかし、この経験は新しいアイデアを生み出すための良
いトレーニングになった。